開講専攻	授業科目	担当教員	必修 選択 の別	単位数
看護学	看護技術論	 杉山 敏子 丸山 良子	必修	1
5 セメスター 火・4	H KXJXTIJ HIV			
授業題目	援助技術とその根拠を学ぶ			

授業科目の目的・概要及び到達目標等

この科目では,基本となる生活の援助技術とともに診療に関わる援助技術について学習します. ねらいは,基本的な生活援助に関する確かな知識を修得するとともに,看護技術について新しい発想の基礎を養うことです.

授業計画

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 導尿(1)
- 第3回 導尿(2)
- 第4回 浣腸(1)
- 第5回 浣腸(2)
- 第6回 酸素化(1)
- 第7回 酸素化(2)
- 第8回 薬物療法(1)
- 第9回 薬物療法(2)
- 第 10 回 薬物療法(3)
- 第 11 回 薬物療法(4)
- 第12回 新しい創傷処置について
- 第13回 医療機器の開発と看護職の役割
- 第14回 まとめ
- 第 15 回 試験

成績評価の方法及び基準

基本的には筆記試験によって評価します.ただし,演習もありますので講義・演習への出席,学習態度も考慮する場合があります.

教科書・参考書

とくに指定なし